防災分野

研究領域
「持続可能な社会を支える防災・減災に関する研究」

採択年度	2024年	**研究期間**	5年間
研究課題名	インドネシア緊急地震速報・避難システムの開発	**貢献する主なSDGs**	
研究代表機関	京都大学 防災研究所		
相手国	インドネシア共和国	**主要相手国研究機関**	国家研究イノベーション庁

研究課題の概要

本研究は、インドネシアに緊急地震速報・避難システムを導入して将来の地震による人的被害を軽減することを目的とする。首都ジャカルタを含むジャワ島西部をパイロット地域として、既存の地震観測網の改良、観測網に最適化した即時地震動予測手法の開発、インターネット・スマートフォン・パソコン・テレビ・ラジオ・モスクスピーカーを活用した警報伝達システムの開発、脆弱（ぜいじゃく）な組積造（そせきぞう）住宅と高層ビルを対象とした避難行動指針の作成、住民の教育と避難訓練の実験、並びに減災効果の評価を行う。パイロット地域における警報・避難システムの実証実験を通じて研究成果を社会実装する。最後にインドネシア全土への導入のためのシステムの設計と提案を行う。本研究で開発された緊急地震速報・避難システムは、将来他の開発途上国にも導入され、世界における地震による人的被害の軽減に資することが期待される。